

# 主催事業新聞



発行日：1月24日(火)  
Vol. 8

自然は友だちキャンプ

## チャレンジ！冬遊び隊

一月二十一日(土)～二十二日(日)、岐阜市少年自然の家で一泊二日のキャンプ「チャレンジ！冬遊び隊」を開催しました。このキャンプには、小学四年生～中学三年生の合計三十九名の参加者が集い、学校や学年の異なる仲間たちとグループを作り、大学生のボランティアと共に冬の自然を体験し満喫する様々な活動を行いました。

「自然は友だちキャンプ」は、『自然の中で活動の楽しさを味わうとともに、はじめて会う仲間と協力して活動を成し遂げるよさが実感できる』ことを目的に年三回開催しています。今回は、自然は友だちキャンプの第三弾

### 【冬遊び隊】

それでは、活動の様子を紹介します。

#### ～一日目～

#### ◆はじめの会◆

まずは参加者全員で、はじめの会をします。二日間一緒に活動する班員とボランティアスタッフの大学生と整列して、おはなしを聞きました。

初めて会う仲間と、仲良くなれるかな？まだまだ緊張した面持ちですが、これから二日間、みんなで協力して楽しいキャンプになるといいますね。

#### ◆テント設営◆

はじめの活動は、テント設営です。

今回は、家型のテントを設営しました。まずは、スタッフの説明を聞いて、テントの建て方を学びます。それから、班員みんなで、自分たちの泊まるテントを建てました。みんなで声を掛け合いながら協力することができました。



みんなで力を合わせて起こします。



うまく建てることのできた記念に1枚

#### ◆野外炊事 ～夕食作り～◆

テント設営の次は、野外炊事です。

今夜のメニューは、あったか鍋です。寒い冬にはぴったりの、野菜がたくさん入ったすき焼き風鍋です。

それぞれの班の中で、野菜を切る係や、かまどの火加減を調節する係など、役割を分担して調理しました。

班ごとに野菜の切り方が違っていたり、調味料の配分を工夫していたりと、それぞれの班特製のあったか鍋が完成しました。

班でそろって「いただきます」みんなで協力

して作った鍋は、どの班もとてもおいしそうでした。子どもたちは「おいしいね」「体があったまるね」と、いつの間にか仲良くなっていた仲間と、お話しながらの夕食でした。



みんなで食べるとおいしいね！



後片付けもがんばったね。

ご飯を食べた後は、みんなで協力して後片付けです。寒い中、みんなよくがんばりました。

#### ◆キャンプファイヤー◆

野外炊事後の後片付けが済んだら、いよいよキャンプファイヤーの始まりです。

今回のキャンプファイヤーでは、各班を代表する『火の子』を一人ずつ決めて、『火の神』から火を分けてもらいました。受け取った火を、中央の薪に点火すると、大きな炎となり、みんなの気分も一気に盛り上がってきました。盛り上がりつつも、みんなで手遊びや、じゃんけんゲーム等のレクリエーションを楽しみました。

#### ◆夜食◆

キャンプファイヤーの後は、夜食の時間です。今回の夜食は『スモア』です。スモアとは、焼いたマシュマロとチョコレートをビスケットで挟んで食べるおやつです。

みんな、竹串に刺したマシュマロを焼きすぎないように注意しながら、『スモア』を作っていました。

#### ～二日目～

#### ◆アニマルハント◆

泊まったテントを、みんなで協力して片付けた後は、冬遊び隊最後の、班での活動『アニマルハント』を行いました。この活動は、公園内に隠されたアニマルカードを探し集めるゲームです。カードにはポイントが書かれており、集めたカードの合計ポイントを班ごとに競い合いました。探しに行く場所を相談したり、スタッフポイントに挑戦したり、仲間と協力する姿がたくさん見られました。



やったー！高得点ゲットだよ



こんな山道も進んでいきました！



所員さんによるミニゲームもありました☆



このカードは何点だろう？

#### ◆冬遊び隊を終えて◆

この二日間、寒い中で仲間と協力し合うことや、みんなと一緒に過ごす楽しさなど実感することができました。